

対面授業をずっと続けるために

…学長からのメッセージ



学 長 加賀谷 豊

新しい年度を迎え、本学は全面的な対面授業を開始しました。私たち教職員は、みなさん一人ひとりとして向き合って授業できることを大変うれしく思っています。

一方、宮城県内の感染状況は高止まりだったのが、最近はやや増加傾向を示しており、予断を許さない状況が続いています。本学学生の感染や濃厚接触も増えてきています。

対面授業をこれからも継続できるかどうかは、私たち一人ひとりの行動にかかっています。感染防止対策については既に何度も話を聞いていると思います。今回は次のことを特にお願いします。

1. 毎日検温し、体調が悪い時は決して通学せず、健康管理センターに連絡してください。身近な方が体調不良の場合も同様です。
2. キャンパス内では常にマスクを着用し、食事の際は屋外でも黙食してください。
3. 会話の際は距離を保ち、常に換気に留意してください。
4. 飲食店やカラオケ、アパート等に集まることは感染リスクを高めます。慎重な行動をお願いします。
5. 課外活動やアルバイト先等においても常に感染防止に努めてください。
6. 3回目のワクチン接種を是非、検討してください。

私たち一人ひとりの行動が感染拡大防止に繋がり、キャンパスでの学びを守ることになります。教職員とともに、細心の注意をしながら大学での学びを続けましょう。

2022 年 4 月 13 日